

野本やすし市政だより



この度の東日本大震災・長野県北部地震で被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。一日も早い復興をお祈り申し上げます。今回は災害対策特集として市政報告いたします。

◆東日本大震災・長野県北部地震 における長野市の対応について

長野市予算（予備費）より見舞金1億円を寄付（議会にて可決いたしました）
 ※内訳（岩手・宮城・福島各県、中核市へ9300万円、栄村700万円）
 長野市議会より見舞金寄付（議員一人当たり3万円）
 緊急消防援助隊、給水車、救援物資の搬送
 消防職員、保健師、事務職員等の人的支援
 避難住民の市営住宅等への受け入れ
 市民の皆様からの支援物資、義援金の受付窓口設置（日本赤十字へ寄託） 等

◆災害対策で重要なこと

長野市の災害は、地震のみならず、地滑り、がけ崩れ、土石流、洪水等、様々な災害が起こる可能性があります。災害への対応は、まずは一人ひとりの心がけから始まり、地域コミュニティでの情報共有、助け合いが重要です。まずは、ご自分の地域の避難場所を確認し、防災マップ、ハザードマップ等で危険地域を把握しておきましょう。長野市では「自主防災会」が自治会・町内会を主体に組織されています。日頃からご近所同士のコミュニケーションを図り、災害弱者を把握し、協力し合える体制づくりが必要だと考えています。特に災害を受けやすい中山間地域では、日頃からの訓練や連絡体制などを整えるところが多く、昨年の豪雨災害でもその効果を発揮されています。避難場所、自主防災会等についてご不明な点がありましたら、遠慮なく私、もしくは自治会の方にお問い合わせください。



◆長野市議会 災害対策関連での議決事項

- ・小中学校耐震化への最優先の取り組み
 ※平成23年度末には82.1%、平成25年度末には90%達成見込み
- ・住民自治協議会を中心とした地域コミュニティの再生を図り、地域住民の皆様と行政との連携による、安心・安全な街づくりの推進 など

◆6月議会にて災害対策についての一般質問をいたしました

- ・都市計画とハザードマップの関連について
- ・避難場所の安全性について
- ・災害時に活かせる住民の特技登録制度「チャンピオンマップ」の推進について
- ・空き家対策とまちづくりについて など ※詳しくは8月1日発行長野市議会報をご覧ください

～ ご意見・ご感想等お聞かせください ～

野本やすし事務所

長野市川中島町四ツ屋 1174-34

TEL : 026-284-8025

FAX : 026-284-8035

野本やすしプロフィール

昭和47年12月 長野市川中島町生まれ。
 川中島小学校、川中島中学校、長野県屋代高校、
 関西学院大学卒業。現在長野市議会議員

特 別 号

川中島駅構内エレベーター設置に向けて動いています

川中島駅のエレベーター設置に向け、林部区長会長はじめ、旧川中島地区区長の皆様とともに、鷺沢市長ならびにJR東日本・尾高長野支社長へ、JR川中島駅構内のエレベーター設置

の陳情書を提出する計画となっております。

駅前の買い物が不便になる中、特にご高齢の方を中心に、川中島駅のエレベーター設置を望む声が大きくなっています。JR東日本では「1日の乗降客数5000人以上」を目安にしていたましたが、新バリアフリー法の施行により、3000人以上の駅でも国の補助が受けられるように、下方修正されました。



川中島駅の現在の乗降客数は1日当たり約2900人で、あともう一步となっています。高橋県議会議員とともに、市への働きかけ、とりまとめ等つきましても、私も精一杯努力して参ります。皆様の電車利用へのご協力、どうぞよろしくお願いいたします。



～野本やすし後援会にご入会ください～

お名前	ご住所	お電話